

ISRに関する日米豪3か国協議の実施について

9月19日、航空自衛隊は、米空軍及び豪空軍とともにISR（Intelligence, Surveillance, and Reconnaissance：情報収集・警戒監視・偵察）に関する第6回目の日米豪3か国協議を実施しました。

本協議では、嘉手納飛行場において意見交換等を実施し、部隊の相互運用性の向上、相互理解の促進及び日米豪間の防衛協力の深化を図りました。

航空自衛隊は、ISRに関する部隊間交流及び共同訓練を含む各種機会を活用して、「自由で開かれたインド太平洋（FOIP）」の実現のため、日米豪部隊間の相互運用性を更に向上させる等、抑止力・対処力の更なる強化に寄与してまいります。

